

～ メンタルヘルスケアの取り組み ～

学校生活を送る上で生徒たちが悩みを抱えることがあります。

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none">・勉強がはかどらない・学校へ行く気が出ない・友達と上手に付き合えない・将来への不安がある・家族についての悩みがある・もっと自分のことを知りたい | <ul style="list-style-type: none">・性についての悩み・朝起きることができない・自分の性格についての悩み・なんとなく毎日楽しくない・心にゆとりがない |
|--|--|
- など…

これらの悩みがきっかけで残念ながら中途退学に至るケースがあります。

将来の夢を持って入学してきた生徒が有意義な学校生活を送るために、本学園の専門学校では臨床心理士による三校共通のカウンセリング日（原則週2日）を設けています。

また担任等がメンタルヘルスに関する正しい理解を持ち、生徒への対応力を向上するための取り組みや努力をしています。

【具体的な取り組み】

① メンタルヘルスケア推進責任者と担当者の配置

- ・メンタルヘルスケアの推進責任者と担当者を配置することで、担任以外の学生相談の窓口となっています。同時に臨床心理士や法人事務局と連携を取りながら、生徒がスムーズにカウンセリングを受けられるシステム作りを行なっています。
- ・推進責任者と担当者は随時実施する担当者研修に参加し、メンタルヘルスケアの基礎知識・ノウハウの習得に努めています。

② 教職員研修

- ・担任等の生徒への理解と対応力を向上していくために、本学園の専門学校合同で年3回の臨床心理士によるメンタルヘルスケアの研修を行っています。

③ 学校生活のアンケートの実施

- ・生徒が学校生活でどの程度ストレスを感じたり悩みを抱えたりしているかを調査するアンケートを実施しています。主体的に相談ができない生徒などにも早い段階で気付けるようにし、結果によっては臨床心理士が責任をもって個別の対応を取るようになっています。

④ 臨床心理士による個別のカウンセリング

日 時：原則週2回 平日の午後

場 所：カウンセリングルーム（2号館8階）

予約方法：担任やメンタルヘルスの担当者を通して。または相談用メールで直接連絡も可。

※ カウンセリング日時・相談用メールアドレス等の詳細はあらかじめ学内に掲示してあります。

※ 面談内容を含む個人情報を学園が外部に漏らすことはありません。

以上